

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	カテーテルアブレーション症例全例登録プロジェクト（J-ABレジストリ）		
2. 対象患者	当科でカテーテルアブレーションが施行された全ての患者を対象とする。		
3. 対象となる期間	2017年9月6日 ～ 2030年 3月 31日		
4. 実施診療科等	循環器内科・腎臓内科		
5. 研究責任者	氏名	木村正臣	所属 高血圧・脳卒中内科学講座
6. 共同研究機関 （共同研究機関研究責任者）	国立循環器病研究センター（心臓血管内科不整脈科 草野研吾）		
7. 研究の意義	本邦において、頻脈性不整脈に対するカテーテルアブレーション治療は増加の一途をたどり、すでに年間5万例以上の手術がなされている。治療方法の発展に伴ってほぼすべての頻脈性不整脈が治療対象となり、いまや全国200を超える施設において日々の診療として行われています。ここまで発展してきたアブレーション治療ですが、実際の治療方法や結果に関する情報は一部の施設からの報告に限られており、日本全体でのリアルワールドの現状が把握されているとは言い難いのが現状です。今後さらに治療対象や症例数が拡大することを考慮しても、現時点から学会主導での全例レジストリを開始することの必要性が高く、本プロジェクトによる研究成果は、医療従事者に対する有用なデータとなるのみならず、患者・行政・司法に対しても有用な情報となると考えられます。		
8. 研究の目的	日本におけるカテーテルアブレーションの現状（施設数、術者数、疾患分類、合併症割合等）を把握することにより、カテーテルアブレーションの不整脈診療における有効性・有益性・安全性およびリスクを明らかにすることを目的とする。		
9. 研究の方法 （使用・提供する資料等および外部に提供する場合は方法等）	本調査では、患者さんの診療情報や検査所見などの医療情報を収集します。この調査に参加することで、治療方針が変わることや、患者さんに負担頂くことは、基本的にございません。		
10. 個人情報の保護	関係者が診療情報を閲覧・収集しますが、ここで得られた個人情報は法律に基づき厳守されます。また、学術集会・医学雑誌等に発表する資料として利用されることがありますが、その場合でも個人が特定できるような情報は含まれません。		

11. 利益相反に関する状況	<p>本課題の本学研究代表者は、日本メドトロニック株式会社より講演料を受領しています。共同研究者の一部は、バイオトロニックジャパンからの寄付金を受領しています。研究者の一部は日本メドトロニック株式会社、フクダ電子株式会社、一般財団法人黎明郷からの寄付金により設立されている寄附講座に所属しており、利益相反状態にあります。これらは、本課題の資金源としてではなく、業務に対する正当な対価や本研究課題とは関係のない研究に対する資金提供です。これによって研究成果が歪められることはありません。</p> <p>本研究に要する経費は、一般社団法人日本不整脈心電学会との共同研究費で負担され、研究者公正に行われます。なお、本学研究代表者の利益相反状態については、医学研究（臨床研究等）利益相反マネジメント委員会において審査を受けています。</p>			
12. 連絡先	弘前大学大学院医学研究科 循環器内科・腎臓内科			
	電話	0172-39-5057	FAX	0172-35-9190